

# 定期上映会 「戦傷病者の証言」

～戦争別⑤戦後の傷病編～

2018年11月20日（火）～12月27日（木）

上映休止：12月1日（土）・8日（土）いずれも12:00～17:00休止  
12月11日（火）～14日（金）1階閉鎖につき終日休止

終戦後に戦傷病者となった方の映像を上映

タイトル	上映時間	受傷地
<b>プログラム A 10時～/14時～</b>	<b>(約54分)</b>	
シベリア珪肺を抱えながら	約18分	ソ連
平和の光を見つめて	約14分	関東洲金州市
酷寒・飢え・目の痛み そして再出発	約22分	ソ連シベリア ゼルノーソホーズ収容所
<b>プログラム B 11時～/15時～</b>	<b>(約58分)</b>	
今日あることに感謝 明日があればさらによし	約23分	ソ連カザフ共和国 カラカンダ
人生を切り開いた知恵 ～シベリアで片腕を失う～	約20分	シベリア カラカンダ
戦病者として生きる	約15分	シンガポール
<b>プログラム C 12時～/16時～</b>	<b>(約56分)</b>	
脊椎挫傷でも松葉杖で歩けるように	約18分	シベリア
抑留中に右手を失って	約19分	シベリア ウォロシーロフ
シベリア珪肺～今も続く後遺症～	約19分	ソ連カザフ共和国 アルマータ市 チェケリ
<b>プログラム D 13時～</b>	<b>(約55分)</b>	
シベリア抑留、そして結核・・・それを支えた妻	約16分	ソ連 レッチホフカ
熱砂の抑留生活	約21分	ソ連ベグワード
シベリア珪肺の苦しみ	約18分	ソ連チタ地区 バレー収容所

※上映場所：1階 証言映像シアター

今後のプログラムはHP、館内掲示をご覧ください